

令和七年度 卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

今日まで皆さんが歩んできた軌跡に敬意を表するとともに、保護者等の皆様、教職員の皆様に心よりお祝い申し上げます。

いま、世界は激動という名の荒波の中にあります。これから始まる人生の航海に、不安を感じない人はいないでしょう。門出にあたり、皆さんの「人生の航海図」に記してほしい3つの言葉を贈ります。

第一に、「悩みは、前進の証」です。

悩みは、決して『時間のロス』ではありません。悩むのは、あなたが必死に舵を切っているからです。逆風があるということは、あなたがどこかへ向かおうとしている証です。悩みこそ、次に進むべき方向を指し示す羅針盤だと信じてください。

第二に、「心の高鳴りを、エンジンに」

多様な価値観や、効率・正解を求める声に、自分を見失いそうになる日もあるでしょう。

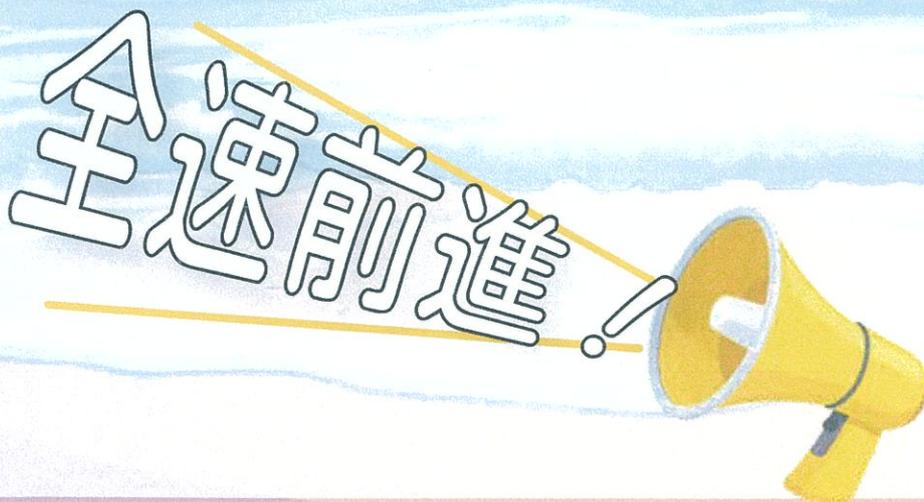
そんな時こそ、自分の心が動く方向を大切にしてください。あなたの内側から湧き出す情熱こそが、行き先を照らし、未来を切り拓くエンジンとなります。

第三に、『生涯、鳴り止まない青春の汽笛』を。

一人で漕ぐ舟には限界があります。ですが、共に励まし合う友がいれば、どんな嵐も越えていける。たとえ舟の形や行き先が違って、同じ空の下で漕ぎ続ける友がいることが、あなたの勇気になります。同じ空の下で響き合う汽笛の共鳴を、一生の宝物にしてください。

そして、これからお一人おひとりが自分らしく進む一筋の航跡がいつか誰かの海を照らす光となります。

皆さんの健康と幸福を祈り、エールを送り続けます。自信と誇りを胸に、希望の大海原へ。



令和8年3月19日
中道改革連合 衆議院議員

やまさき まさやす

山崎 正恭